



じゃがいものおうち通信

～ 障害者と共に歩む仲間たち～

2001年3月22日

NO. 26

発行責任者 楯 篤雄
TEL/FAX

〒891-4404 屋久町尾之間658-1
09974-7-3032 mokkuri@d1.dion.ne.jp
http://www.d1.dion.ne.jp/~mokkuri

「じゃがいものおうち」
TEL

〒891-4404 屋久町尾之間136-6
09974-7-3588



春が来た!!..かな!?

建築資材が散乱した我が家の庭にも、ゆきやなぎの小さなほころびが、ジャスミンの香りが、春が来たことを教えてくれています。今年は例年になく寒い3月でしたが、皆様はいかがお過ごしでしょうか。

通信も少しご無沙汰している間に、総会、じゃがいもほり、箱詰め出荷、ウコンほり、じゃがじゃが千恵袋(クラフト教室)等々と毎週末の活動にも積極的に参加して下さい、ありがとうございました。

今年のじゃがいもほりには、神山小、安房小の学級PTAの方々の多くの参加があり、じゃがいもの数よりも多いのでは、と冗談が出るほどでした。じゃがいもほりに見られるように、年を重ねるごとに輪が広がって行く嬉しさを感じております。人が集まり、語り合えば夢が広がり、また忙しくもなるのですが、この嬉しさが支えとなり、多くの方が力を寄せてくれ、思いがけない前進をする。じゃがいものおうちは、これから先どうなるのか、わかりませんよ～!今回も報告、連絡事項がたくさんあります。うちの編集長はペ-ジにしてくれと言いつつも張り切りましたが、無理でした。通信を読まれ感じたことご意見お待ちしております。皆様の、何でも、アイデア募集中。
(楯)

総会報告

質疑応答の中で

2月4日(日)一日中雨の中、午前中はクラフト教室(凧作り、手芸)昼食後総会をしました。

進行 鈴木捷二郎

- 1 代表挨拶(2000年活動報告:楯)
- 2 年間行事予定(2001年:松田)
- 3 会計報告について(鈴木)
- 4 役員改選(鈴木)
- 5 質疑応答

役員改選

2000年(旧)	会計	森部 淳
	書記	鈴木捷二郎
	監査	四宮英代 鮫島光子
2001年(新)	会計	楯 陽子(他4名)
	書記	四宮英代
	監査	渡辺一夫 及川洋美

旧役員さんご苦労様でした。新役員さんよろしく。
(楯)

会計さんの仕事は現在じゃがいものおうちの収支の会計だけでなく、拠点における物品販売や事務雑用全般にわたっています。しかも拠点近隣に住んで頻繁の出入りが可能な人、じゃがいものおうちで最も大変な役です。

そんな会計さんを一人に押しつけるのは、じゃがいものおうちらしくない!ということから、一応楯陽子さんにやってもらうことになり、松田咲美さん森部美佐子さん岩川道代さん渡辺まみよさんの5人が協力するということになりました。

名付けて「神山婦人会計隊」顧問が鈴木捷二郎さんです。健闘を祈ります!!
(楯)

クラフト教室 = じゃがじゃが千恵袋

月に一度は拠点に集まり、いろんな楽しいことをやるよ、ということからクラフト教室を毎月第一日曜拠点にて行っています。ちなみに総会当日午前中の凧作り手芸がそうでした。

その集まりで作られた物やアイデアが将来じゃがいものおうちの活動の役に立てば幸いです。

そして、その会の名前を決めようということで、『じゃがじゃが千恵袋』に決まりました。知恵ではありません、千の恵みの千恵袋です。(楯)

春の集いの改名

昨年より始めた卒業進学進級を祝う会の名前も決めました。『スプリング・キッズ』です。

じゃがいもの収穫終了

2月18日安房小と神山小の応援を得て総勢約80名でじゃがいもの掘り取りをしました。

お昼前には一時雨がばらついてどうなることかと思いましたが、高平公民館での昼食の間にみんなのエネルギーのおかげが雲も吹き飛んで無事終了!昼休みにはお母さん方の協力も得て、楽しくじゃがいもについていろんな事を知ることが出来ました。

排水の悪い田んぼの成績がちょっと悪かったのですが全部で2700kgの収穫でした。

2回の箱詰でほとんど出荷も終わりました。島内用にと200kgくらい置いてありますので必要な方は注文をお願いします。(10kg詰2000円)皆さん泥だらけになりながらの協力有り難うございました。
(松田)



ちょっとひとやすみ

法人化に向けて

“じゃがいものうち”も活動を充実させようと思うと多くの時間関わらなければならなくなってきました。事務の仕事も増えてきて、とても片手間では済まなくなってきました。将来的に考えて作業所などを開設しようとするだけでも法人化する必要があります。

それには二つの方法があり、NPO法（特定非営利活動促進法）によるものと、この4月から新設される小規模社会福祉法人になるか。“じゃがいものうち”は後者をめざしたいと考えています。小規模社会福祉法人に認可されると年間1100万円の助成が受けられるようです。そうすれば常駐の事務を担当してもらう人をお願いすることもできます。

しかし私達はまだそれに必要な要件を満たしていません。資産が1000万円必要なのです。それでもさらなる進展のためそれに向かって進んでいきたいと思っています。

まだまだ解らないことがいっぱいあり、勉強会をしていきたいと思しますので多くの方の参加をお願いします。順次連絡網でお知らせしますので時間を作って是非参加して下さい。（松田）

療育部だより

障害児者の医療・保育・教育・福祉を考えると「療育」ということがとても大切なのではないかと思います。でも「療育」って何だろう？私達もまだわからないことだらけです。

昨年は県の事業で、やまびこ医療福祉センターの巡回療育相談があり、その時教わった事を定期的に行っているとの声もあがり、じゃがいものうちでもこれからは療育に力を入れていこうということになり療育部を作ることになりました。

障害をもつ人と、その家族が求めているものを理解していき、みんなの夢がかなえられる場であつたらいいなと思っています。

医療・保育・教育・福祉の仕事をしている方々、療育に関心を持たれた方、一緒に勉強をし、活動していきませんか？（及川）

会費納入について

平成13年度（13年1月～12月）の会費及びボランティア保険継続保険料（13年4月～14年3月）未納の方は至急納入をお願いします。

年会費		
一般家族会員	一口	3,000円
賛助個人会員	一口	2,000円
賛助団体会員	一口	5,000円

ボランティア保険料
1名 300円（正会員世帯は1名分無料）

遠方の方は、振込用紙で、島内の方は拠点までお持ちいただくか、役員にお渡し下さい
お問い合わせ・変更等がある方は、拠点（09974-7-3588）までご連絡下さい。（四宮）

『じゃがじゃが千恵袋』

2月4日は凧作り&手芸

3月4日手芸&豆腐作りでした。

4月1日はまだ未定です。（时期的に無理かも）

木工・魚釣り・磯物取り・炭焼き・おもしろそうなことを全般でやります。

こんな事をやりたいという御意見受け付けます。

（楯）



「じゃがいものうち」に電動車椅子...!

財団法人 車両競技公益資金記念財団へ申請書を提出し、グリーンコープがごしま生活協同組合より購入。

購入先より届きその日に組み立て、次の日さっそく拠点内にてまず低速で試乗・試運転をし、動きがどの程度なのか確かめ、少し馴れたところで、風の強い中今度は野外での試運転をしてみました。初めはやはり低速で広いところをクルリと回り、次に診療所のリハビリ室の方へ行く急な坂を降りようとしたら、ブレーキがきかずにズルズルと行ってしまい（2回も）、危ないところを助けられてしまった。「あ～ビックリした」

今度はそこを逆に登ってみると、（一度目は押してもらい）前輪が浮いたそのままの状態に登っていき、これまたビックリしてしまいました。その後ペイタの少し先まで行き、国民宿舎の前を回り拠点まで帰って来たと、そのような状況でした。

おもちゃのように扱ってしまって、悪いなと思いつつも楽しんでしまいました。（結構面白いですよ!）

しかし十分馴れずに走らせたりしてしまったり、ほんの少し操作を間違えただけでケガをしてしまいますので、注意をしましょう!

（その後自分は、自己不注意と調子のりすぎで、ケガをしてしまいました）

（広啓）

